

経営サマリ（４） 負のインパクトのある疾患群（DPC/PDPS）

在院日数が平均より長い20のDPCコード

DPC/PDPS調査対象疾患のうち在院日数が他と比べて高く、院内でのインパクトが大きいものをDPC6桁でグルーピングし、
在院日数では(O-E)×件数の多い順に示しています（E値はQIPの基準病院の平均です）。つまり、平均と比べて長く、それが病院全体の平均在院日数の増加に与える影響が大きい疾患群がピックアップされています。

出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード（医療内容の指標）

出来高換算医療費が他と比べて高く、基準病院との差に件数を掛け合わせたものが大きいものをDPC6桁でグルーピングし示しています（下位コード調整済み）。

本指標は、医療消費がQIPの基準病院と比べて多い疾患群を示したものになります。たとえば、高い疾患群では比較的多くの医療処置がなされている可能性があります。

一方でDPC/PDPSでは包括支払いおよび出来高支払部分の合計であり、本指標は包括部分の出来高換算+出来高支払部分に相当する算出値です。このため、経営の観点からの評価は必ずしも一致しないことがあります。

[DPCコード一覧はこちら](#)

参照期間： 2017/04~2017/06

在院日数が平均より長い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数		
			延べ入院件数	実測値	予測値	(O-E)×件数
1	03001x	頭頸部悪性腫瘍	29	34.66	20.48	411.22
2	010030	未破裂脳動脈瘤	99	10.20	7.44	273.24
3	010060	脳梗塞	95	19.52	17.42	199.50
4	060035	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍	12	23.83	10.72	157.32
5	040080	肺炎等	20	20.95	14.54	128.20
6	060141	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴うもの）	1	154.00	28.56	125.44
7	160100	頭蓋・頭蓋内損傷	32	16.09	12.22	123.84
8	060020	胃の悪性腫瘍	12	26.42	16.44	119.76
9	060060	胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍	4	51.25	24.12	108.52
10	040130	呼吸不全（その他）	1	161.00	53.41	107.59
11	010020	くも膜下出血、破裂脳動脈瘤	13	44.23	36.23	104.00
12	110050	後腹膜疾患	2	73.50	23.14	100.72
13	100020	甲状腺の悪性腫瘍	3	48.33	17.91	91.26
14	100335	代謝障害（その他）	2	59.50	17.19	84.62
15	010070	脳血管障害	28	10.14	7.17	83.16
16	040081	誤嚥性肺炎	12	27.25	20.50	81.00
17	160650	コンパートメント症候群	1	150.00	72.08	77.92
18	130030	非ホジキンリンパ腫	2	77.00	40.42	73.16
19	060340	胆管（肝内外）結石、胆管炎	9	18.11	10.20	71.19
20	060335	胆嚢水腫、胆嚢炎等	7	20.14	10.93	64.47

出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数
			延べ入院件数	延べ在院日数
1	010060	脳梗塞	95	1854.40
2	070343	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 腰部骨盤、不安定椎	13	128.96
3	070040	骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）	2	57.00
4	010040	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬 膜下血腫以外）	32	764.16
5	070341	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 頸部	11	198.00
6	050070	頻脈性不整脈	9	37.98
7	120090	生殖器脱出症	7	44.03
8	180050	その他の悪性腫瘍	3	12.99
9	070030	脊椎・脊髄腫瘍	1	13.00
10	180035	その他の真菌感染症	3	24.99
11	050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	49	184.24
12	120070	卵巣の良性腫瘍	1	4.00
13	090010	乳房の悪性腫瘍	4	47.00
14	010061	一過性脳虚血発作	13	33.02
15	120060	子宮の良性腫瘍	7	45.99
16	030400	前庭機能障害	10	25.00
17	030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞	1	3.00
18	01021x	認知症	5	19.00
19	100260	下垂体機能亢進症	5	17.00
20	070370	脊椎骨粗鬆症	3	56.01

包括支払い部分の出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

1日あたりの出来高換算医療費		
実測値 [千円]	予測値 [千円]	(O-E)×延べ在院日数 [千円]
55.01	47.95	13082.85
119.02	81.02	4900.97
124.63	46.97	4426.26
59.65	54.34	4060.30
98.91	83.29	3092.05
310.23	266.58	1657.84
104.61	83.34	936.26
117.66	50.42	873.51
170.01	103.81	860.62
74.34	49.16	629.32
146.13	142.72	628.50
251.52	104.74	587.11
70.60	60.43	478.26
61.48	48.44	430.62
109.44	100.22	424.02
55.03	39.54	387.24
184.69	69.61	345.23
59.98	41.92	343.09
67.96	48.60	328.99
76.84	71.10	321.62

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数
			延べ入院件数	延べ在院日数
1	010060	脳梗塞	95	1854.40
2	03001x	頭頸部悪性腫瘍	29	1005.14
3	010230	てんかん	24	148.08
4	010010	脳腫瘍	24	312.00
5	010040	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）	32	764.16
6	010061	一過性脳虚血発作	13	33.02
7	060160	鼠径ヘルニア	4	32.00
8	070040	骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）	2	57.00
9	100260	下垂体機能亢進症	5	17.00
10	030400	前庭機能障害	10	25.00
11	150010	ウイルス性腸炎	15	85.95
12	01021x	認知症	5	19.00
13	090010	乳房の悪性腫瘍	4	47.00
14	120090	生殖器脱出症	7	44.03
15	060100	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）	18	61.02
16	040100	喘息	4	69.00
17	160650	コンパートメント症候群	1	150.00
18	010080	脳脊髄の感染を伴う炎症	2	37.00
19	100030	内分泌腺および関連組織の腫瘍	1	4.00
20	110280	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	3	72.99

[TOPへ戻る](#)

1日あたりの包括支払い部分の出来高 換算医療費		
実測値 [千 円]	予測値 [千 円]	(O- E)×延べ在 院日数 [千 円]
33.77	32.07	3146.14
23.80	22.56	1251.22
31.74	23.31	1247.94
30.75	27.13	1131.39
28.59	27.31	982.73
56.28	39.50	554.12
15.00	0.57	461.66
36.22	28.18	457.92
66.74	41.26	433.20
50.49	33.50	424.65
34.92	30.10	414.43
55.93	34.43	408.44
33.33	25.50	368.32
33.11	25.26	345.56
8.38	5.41	181.07
28.53	26.03	172.65
26.45	25.33	166.97
35.16	30.90	157.64
72.17	33.71	153.84
29.38	27.35	148.11

経営サマリ（４） 負のインパクトのある疾患群（DPC/PDPS）

在院日数が平均より長い20のDPCコード

DPC/PDPS調査対象疾患のうち在院日数が他と比べて高く、院内でのインパクトが大きいものをDPC6桁でグルーピングし、在院日数では(O-E)×件数の多い順に示しています（E値はQIPの基準病院の平均です）。つまり、平均と比べて長く、それが病院全体の平均在院日数の増加に与える影響が大きい疾患群がピックアップされています。

出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード（医療内容の指標）

出来高換算医療費が他と比べて高く、基準病院との差に件数を掛け合わせたものが大きいものをDPC6桁でグルーピングし示しています（下位コード調整済み）。

本指標は、医療消費がQIPの基準病院と比べて多い疾患群を示したものになります。たとえば、高い疾患群では比較的多くの医療処置がなされている可能性があります。

一方でDPC/PDPSでは包括支払いおよび出来高支払部分の合計であり、本指標は包括部分の出来高換算+出来高支払部分に相当する算出値です。このため、経営の観点からの評価は必ずしも一致しないことがあります。

[DPCコード一覧はこちら](#)

参照期間： 2017/07~2017/09

在院日数が平均より長い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数		
			延べ入院件数	実測値	予測値	(O-E)×件数
1	03001x	頭頸部悪性腫瘍	29	36.79	23.67	380.48
2	010060	脳梗塞	104	24.48	21.00	361.92
3	060010	食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）	1	233.00	27.04	205.96
4	110080	前立腺の悪性腫瘍	4	58.25	9.31	195.76
5	010040	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）	29	33.28	26.57	194.59
6	060020	胃の悪性腫瘍	18	22.00	14.19	140.58
7	040081	誤嚥性肺炎	12	34.17	24.13	120.48
8	040080	肺炎等	23	19.13	14.49	106.72
9	050130	心不全	5	39.00	18.81	100.95
10	060035	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍	12	19.42	11.19	98.76
11	010030	未破裂脳動脈瘤	92	9.18	8.22	88.32
12	160980	骨盤損傷	1	110.00	22.51	87.49
13	010080	脳脊髄の感染を伴う炎症	5	37.80	21.16	83.20
14	010020	くも膜下出血、破裂脳動脈瘤	6	53.00	39.38	81.72
15	060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	8	21.75	14.77	55.84
16	180010	敗血症	3	47.00	28.40	55.80
17	150020	細菌性腸炎	2	39.00	11.43	55.14
18	090010	乳房の悪性腫瘍	8	24.25	17.36	55.12
19	080005	黒色腫	1	61.00	9.30	51.70
20	110280	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	5	27.00	16.82	50.90

出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数
			延べ入院件数	延べ在院日数
1	010060	脳梗塞	104	2545.92
2	070343	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 腰部骨盤、不安定椎	10	138.00
3	010080	脳脊髄の感染を伴う炎症	5	189.00
4	180035	その他の真菌感染症	2	99.00
5	070350	椎間板変性、ヘルニア	7	21.98
6	070341	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 頸部	7	109.97
7	030400	前庭機能障害	30	77.10
8	120090	生殖器脱出症	7	49.00
9	010050	非外傷性硬膜下血腫	2	8.00
10	080007	皮膚の良性新生物	8	22.00
11	060150	虫垂炎	3	20.01
12	060570	その他の消化管の障害	5	22.00
13	180050	その他の悪性腫瘍	1	3.00
14	100140	甲状腺機能亢進症	1	16.00
15	030390	顔面神経障害	3	6.00
16	010061	一過性脳虚血発作	13	57.98
17	060185	潰瘍性大腸炎	1	27.00
18	010240	片頭痛、頭痛症候群（その他）	5	12.00
19	070160	上肢末梢神経麻痺	2	4.00
20	100260	下垂体機能亢進症	3	12.00

包括支払い部分の出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

1日あたりの出来高換算医療費		
実測値 [千円]	予測値 [千円]	(O-E)×延べ在院日数 [千円]
55.12	51.89	8210.24
117.31	85.07	4448.29
60.79	51.22	1809.87
67.24	49.16	1789.72
138.90	62.45	1680.36
96.23	81.10	1663.91
54.53	39.54	1155.55
105.08	83.34	1065.46
172.23	77.69	756.34
86.28	60.38	569.71
102.06	82.41	393.10
54.86	41.47	294.61
136.57	50.42	258.46
50.71	38.06	202.44
66.50	35.51	185.91
51.64	48.44	185.53
44.01	37.45	177.23
57.86	43.38	173.75
105.63	65.86	159.07
61.90	48.79	157.31

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数
			延べ入院件数	延べ在院日数
1	010230	てんかん	23	160.08
2	180035	その他の真菌感染症	2	99.00
3	010030	未破裂脳動脈瘤	92	844.56
4	030400	前庭機能障害	30	77.10
5	010070	脳血管障害	19	95.95
6	010010	脳腫瘍	20	241.00
7	010080	脳脊髄の感染を伴う炎症	5	189.00
8	160100	頭蓋・頭蓋内損傷	32	254.08
9	010061	一過性脳虚血発作	13	57.98
10	150010	ウイルス性腸炎	10	44.00
11	180040	手術・処置等の合併症	4	43.00
12	120090	生殖器脱出症	7	49.00
13	060185	潰瘍性大腸炎	1	27.00
14	030270	上気道炎	4	51.00
15	100260	下垂体機能亢進症	3	12.00
16	010100	脱髄性疾患（その他）	1	8.00
17	100380	体液量減少症	7	30.03
18	100140	甲状腺機能亢進症	1	16.00
19	060335	胆嚢水腫、胆嚢炎等	4	50.00
20	060570	その他の消化管の障害	5	22.00

[TOPへ戻る](#)

1日あたりの包括支払い部分の出来高
換算医療費

実測値 [千円]	予測値 [千円]	(O-E)×延べ在院日数 [千円]
36.72	22.59	2262.06
55.18	35.27	1971.41
34.79	33.11	1415.47
49.91	33.50	1265.24
59.78	47.76	1153.44
30.51	26.21	1035.03
34.74	29.80	932.44
34.16	31.47	684.68
48.84	39.50	541.33
38.62	30.10	374.71
35.14	27.13	344.45
32.07	25.26	333.85
41.00	28.95	325.42
30.88	25.29	285.38
61.12	40.12	251.96
56.30	28.59	221.61
34.73	28.04	200.88
43.32	31.33	191.79
35.29	31.96	166.36
35.47	27.93	165.74

経営サマリ（４） 負のインパクトのある疾患群（DPC/PDPS）

在院日数が平均より長い20のDPCコード

DPC/PDPS調査対象疾患のうち在院日数が他と比べて高く、院内でのインパクトが大きいものをDPC6桁でグルーピングし、在院日数では(O-E)×件数の多い順に示しています（E値はQIPの基準病院の平均です）。つまり、平均と比べて長く、それが病院全体の平均在院日数の増加に与える影響が大きい疾患群がピックアップされています。

出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード（医療内容の指標）

出来高換算医療費が他と比べて高く、基準病院との差に件数を掛け合わせたものが大きいものをDPC6桁でグルーピングし示しています（下位コード調整済み）。

本指標は、医療消費がQIPの基準病院と比べて多い疾患群を示したものになります。たとえば、高い疾患群では比較的多くの医療処置がなされている可能性があります。

一方でDPC/PDPSでは包括支払いおよび出来高支払部分の合計であり、本指標は包括部分の出来高換算+出来高支払部分に相当する算出値です。このため、経営の観点からの評価は必ずしも一致しないことがあります。

[DPCコード一覧はこちら](#)

参照期間： 2017/10~2017/12

在院日数が平均より長い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数		
			延べ入院件数	実測値	予測値	(O-E)×件数
1	040080	肺炎等	24	30.46	13.64	403.68
2	060035	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍	7	50.00	11.99	266.07
3	010060	脳梗塞	100	21.98	19.42	256.00
4	060020	胃の悪性腫瘍	14	33.57	17.37	226.80
5	060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）	5	42.60	12.77	149.15
6	110310	腎臓または尿路の感染症	17	19.59	11.27	141.44
7	010160	パーキンソン病	3	78.67	33.55	135.36
8	06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	10	27.20	14.03	131.70
9	060300	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）	7	29.57	12.63	118.58
10	03001x	頭頸部悪性腫瘍	34	28.44	25.56	97.92
11	040081	誤嚥性肺炎	11	31.55	22.80	96.25
12	050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	52	5.96	4.49	76.44
13	060340	胆管（肝内外）結石、胆管炎	6	27.50	15.42	72.48
14	040090	急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）	5	18.80	8.23	52.85
15	060040	直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍	6	21.33	13.19	48.84
16	060130	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）	14	11.14	7.82	46.48
17	070341	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 頸部	5	23.40	14.53	44.35
18	010069	脳卒中の続発症	6	17.67	11.74	35.58
19	050060	心筋症（拡張型心筋症を含む。）	3	28.33	16.69	34.92
20	050030	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞	7	20.57	15.59	34.86

出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数
			延べ入院件数	延べ在院日数
1	010060	脳梗塞	100	2198.00
2	010040	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）	24	527.04
3	010030	未破裂脳動脈瘤	110	672.10
4	010111	遺伝性ニューロパチー	3	21.00
5	070370	脊椎骨粗鬆症	10	218.00
6	070430	神経異栄養症、骨成長障害、骨障害（その他）	1	14.00
7	050163	非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤	1	10.00
8	060060	胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍	5	153.00
9	070343	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 腰部骨盤、不安定椎	9	111.96
10	030400	前庭機能障害	34	93.16
11	130030	非ホジキンリンパ腫	3	93.00
12	160870	頸椎頸髄損傷	2	14.00
13	120090	生殖器脱出症	5	28.00
14	120060	子宮の良性腫瘍	5	38.00
15	100020	甲状腺の悪性腫瘍	2	36.00
16	01021x	認知症	10	39.00
17	110070	膀胱腫瘍	3	83.01
18	050170	閉塞性動脈疾患	7	28.00
19	030390	顔面神経障害	7	48.02
20	080007	皮膚の良性新生物	7	24.99

包括支払い部分の出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード
[全ての疾患群を表示する](#)

1日あたりの出来高換算医療費		
実測値 [千円]	予測値 [千円]	(O-E)×延べ在院日数 [千円]
55.87	49.69	13596.26
62.84	54.06	4627.02
90.61	85.75	3268.11
152.44	37.82	2407.05
67.74	56.93	2356.47
251.81	91.11	2249.81
477.17	263.21	2139.67
56.70	45.22	1755.71
78.30	62.83	1731.73
54.76	39.54	1417.70
65.58	52.23	1240.84
120.05	40.07	1119.63
122.11	83.34	1085.50
106.00	80.00	987.86
83.93	57.99	933.78
61.73	41.18	801.54
50.53	41.61	740.65
117.46	93.08	682.52
66.63	52.46	680.30
86.67	60.67	649.90

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数
			延べ入院件数	延べ在院日数
1	010030	未破裂脳動脈瘤	110	672.10
2	010230	てんかん	26	163.02
3	030400	前庭機能障害	34	93.16
4	010060	脳梗塞	100	2198.00
5	160100	頭蓋・頭蓋内損傷	40	160.00
6	010010	脳腫瘍	16	267.04
7	01021x	認知症	10	39.00
8	010070	脳血管障害	23	117.99
9	010040	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）	24	527.04
10	070343	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 腰部骨盤、不安定椎	9	111.96
11	010069	脳卒中の続発症	6	106.02
12	010061	一過性脳虚血発作	7	24.99
13	060100	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）	21	78.96
14	060160	鼠径ヘルニア	4	32.00
15	130030	非ホジキンリンパ腫	3	93.00
16	100250	下垂体機能低下症	2	10.00
17	010240	片頭痛、頭痛症候群（その他）	6	13.02
18	120090	生殖器脱出症	5	28.00
19	010290	自律神経系の障害	7	21.00
20	160200	顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。）	4	16.00

[TOPへ戻る](#)

1日あたりの包括支払い部分の出来高
換算医療費

実測値 [千円]	予測値 [千円]	(O-E)×延べ在院日数 [千円]
40.20	33.66	4395.59
35.05	23.72	1845.87
50.96	33.50	1626.72
32.29	31.72	1273.08
38.73	31.51	1155.45
31.21	27.32	1037.72
57.56	33.63	933.03
55.93	48.05	929.12
28.24	26.79	768.18
31.41	26.45	555.86
28.06	23.94	436.58
54.76	39.50	381.32
8.09	3.91	329.93
18.49	8.77	310.96
33.42	30.23	297.30
55.58	26.34	292.47
56.13	35.68	266.26
33.75	25.26	237.75
47.29	36.74	221.46
46.52	32.68	221.41

経営サマリ（４） 負のインパクトのある疾患群（DPC/PDPS）

在院日数が平均より長い20のDPCコード

DPC/PDPS調査対象疾患のうち在院日数が他と比べて高く、院内でのインパクトが大きいものをDPC6桁でグルーピングし、
在院日数では(O-E)×件数の多い順に示しています（E値はQIPの基準病院の平均です）。つまり、平均と比べて長く、それが病院全体の平均在院日数の増加に与える影響が大きい疾患群がピックアップされています。

出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード（医療内容の指標）

出来高換算医療費が他と比べて高く、基準病院との差に件数を掛け合わせたものが大きいものをDPC6桁でグルーピングし示しています（下位コード調整済み）。

本指標は、医療消費がQIPの基準病院と比べて多い疾患群を示したものになります。たとえば、高い疾患群では比較的多くの医療処置がなされている可能性があります。

一方でDPC/PDPSでは包括支払いおよび出来高支払部分の合計であり、本指標は包括部分の出来高換算+出来高支払部分に相当する算出値です。このため、経営の観点からの評価は必ずしも一致しないことがあります。

[DPCコード一覧はこちら](#)

参照期間： 2018/01~2018/03

在院日数が平均より長い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数		
			延べ入院件数	実測値	予測値	(O-E)×件数

出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数
			延べ入院件数	延べ在院日数

包括支払い部分の出来高換算医療費の平均より多い20のDPCコード

[全ての疾患群を表示する](#)

ランキング	DPC6桁	疾患名	入院件数	在院日数
			延べ入院件数	延べ在院日数

1日あたりの出来高換算医療費		
実測値 [千円]	予測値 [千円]	(O-E)×延べ在院日数 [千円]

1日あたりの包括支払い部分の出来高換算医療費		
実測値 [千円]	予測値 [千円]	(O-E)×延べ在院日数 [千円]